

院内行事開催記録

★高校生1日看護体験研修★

今年も恒例の「高校生一日看護体験」を開催しました。

8月3日(水)、県内3校から35名の高校生が参加し、病棟で看護師とともにシャワー浴のお手伝いや食事の配膳など日常生活の介助を行っていただき、終了後看護師と意見交換しました。

実際に体験することで看護に魅力ややりがいを感じていただき、アンケートでも90%の方が看護師になりたいと回答いただきました。その中には、将来この病院で一緒に働く後輩がいるかもしれません。



★社会生活講座★

中央リハビリテーション部では、定期的に障害の当事者(主に脊髄損傷者)を講師としてお招きし「社会生活講座」を開催しています。

8月5日には、ご主人が車いす生活を送られているご夫婦にお越しいただき『夫婦での二人三脚～車いすの夫とそれを見守る妻の20年～』と題して、幅広いご活躍の数々についてご講演いただきました。



★腎臓病教室★

9月に当院講堂にて、第12回腎臓病教室を開催しました。腎臓内科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士によるお話や体験実習のほか、今回は理学療法士も参加して全員で腎臓病予防の体操を行い、とても分かりやすかったと好評でした。

次回は平成29年3月に予定しておりますので、腎臓病と言われ、どうしたら良いかと戸惑っている患者さんやご家族の方がいらっしやいましたら是非ご参加ください。



当院の理念 納得、安心、そして未来へ

当院の基本方針

- ・医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供

～ 編集後記 ～

今回特集したとおり、今話題となっている「認知症」問題について、当院で専門のチームを立ち上げて支援していく運びとなりました。

これからも地域の皆様が求めている医療をタイムリーに提供し、本誌にてご紹介してまいります。

(J.K)